

平成 28 年度 第 3 回 SPring-8 ユーザー協同体評議員会 議事録

日時：平成 29 年 1 月 8 日（日）13 時 30 分-14 時 30 分

場所：神戸芸術センター5 階（兵庫県神戸市中央区熊内橋通 7-1-13） 会議室 504 号室

出席者：中川敦史(会長)、今泉公夫、岡本亨、片山芳則、金谷利治、小原真司、高原淳、巽修平、朝倉清高、足立伸一、雨宮慶幸、岡島敏浩、尾嶋正治、河瀬和雅、坂田修身、堂前和彦、宮崎司、村上洋一、吉木昌彦

幹事/杉本宏、高尾正敏、上原康、若林裕助、加藤健一、西堀麻衣子、・木村昭夫、西堀英治、田中義人

委員/星野大樹(選挙管理委員)、有馬孝尚(利用委員長)、原田慈久(利用委員)

オブザーバー/星野聡、石田浩康、山川晃、大端通、櫻井吉晴、木下豊彦、高田昌樹

事務局/ 坂川琢磨

1. 会長挨拶

議事に先立ち、中川会長より挨拶があった。

2. 前回議事録の承認

杉本幹事より 8 月 29 日に、関西学院大学で行われた平成 28 年度第 2 回評議員会の議事録(案)について示され、承認された。

3. 行事幹事報告(木村幹事)

- ・ 8 月 29 日～30 日に関西学院大学にて開催された SPring-8 シンポジウム 2016 が、出席者 331 名と、盛況に執り行われたことの報告があった。
- ・ SPring-8 シンポジウム 2017 は 2017 年 9 月 4 日-5 日に広島大学の東千田未来創生センターで開催予定との報告があった。

4. 会計幹事報告(加藤幹事)

- ・ SPring-8 シンポジウム 2016 での経費内訳の説明があり、収支は-5 万円で想定内での決算であった旨報告があった。また、全体としても順調な執行状況であることが報告された。

5. 利用幹事報告(坂田幹事、若林幹事)

- ・ 配付資料に基づき、平成 28 年度の各研究会によるワークショップ等の開催状況について報告があった。14 件の研究会が開催され、現状で、3 月に 1 件プラス α の研究会開催予定がある旨、報告された。
- ・ SPRUC 会員に研究会への登録を促すために、SPring-8/SACLA 利用情報誌へのアナウンス掲載、および、各ビームラインにポスターの掲示を行ったことが報告された。

6. 選挙管理委員会報告分野融合型（星野委員）

- ・第 6 回評議員選挙の管理委員会は竹田幸治委員長、星野大樹委員、田中雅彦委員によって構成され、全会員 13,766 名対象として、Web、FAX、E-mail 投票形式により実施された。投票期間は平成 28 年 12 月 5 日～12 月 26 日で、26 日中に開票され、学術研究機関より 10 名の評議員の選出と、産業機関の 5 名の信任がなされた旨報告があった。なお、投票総数は 611 票(内有効票数 596 票)であった。

7. 分野融合型研究グループ活動報告(原田委員、高尾副会長)

- ・ナノデバイス科学分野グループの進捗状況について原田委員より報告があった。本分野は 2015 年後期から始まって以来、2015B～2016B 期に新分野創成課題として採択されており、現在 2017A 期の課題申請を行った段階である。3 月 23 日には第 4 回実用スピントロニクス新分野創成研究会が開催予定で、2016B 実施報告と 2017A の計画、当該 2 年間のプロジェクトの総括と次期申請に向けた議論が行われる予定である。
- ・実用のグループについての進捗状況について高尾 PO より報告があった。2017A に申請済みで、2 月には第 2 回実用グループワークショップを開催する予定であることが示された。次回の SPring-8 シンポジウム前後でこの 1 年間の報告を行うことを目途に進められている。

8. SPRUC ビームライン高性能化検討作業部会報告（西堀幹事）

- ・藤原明比古関西学院大学教授を責任者としてビームライン高性能化作業部会を発足させることが評議員会(11 月 17 日～11 月 25 日)でメール審議・承認された。12 月 1 日に発足し、作業部会メンバーが指名され、第一回会合が 12 月 23 日に SPring-8 の普及棟会議室で開催されたことが報告された。

9. 今後の活動計画について（杉本幹事）

- ・配付資料に基づき、2016 年度の今後の活動計画について報告があった。
- ・3 月に動向調査報告書とりまとめ、3～4 月に活動相互報告、4 月中旬には平成 29 年度第 1 回評議員会が行われる予定。

10. その他、意見交換

- ・オブザーバーより SPRUC ビームライン高性能化検討作業部会の最終目的と施設者との関係について質疑があった。
- ・評議員より分野融合型活動状況について、まだ準備中の 2 グループの状況及び、実施中のグループの成果、分野融合グループの本来的な目的と活動の方向性についての質疑があった。

- ・評議員より今後の予算推移の見通し及び、それに関連した法人化を含めた将来的な SPRUC の運営について質疑があった。
- ・評議員より会員の研究会への参加率及び、選挙の投票率が低いとの指摘があり、来年度に向けて対策を検討することとなった。

配付資料：

資料 1. 平成 28 年度第 2 回評議員会議事録(案)

資料 2. 行事幹事報告

- ・ SPring-8 シンポジウム 2016 開催報告と SPring-8 シンポジウム 2017 開催について

資料 3. 会計幹事報告

- ・ SPring-8 シンポジウム 2016 決算と H28 年度 SPRUC 予算執行状況

資料 4. 利用委員会報告

- ・ 研究会活動状況報告
- ・ SPRUC 研究会への登録促進策

資料 5. 選挙管理委員会報告

- ・ 第 6 回評議員選挙結果報告
- ・ 平成 29 年度 SPRUC 評議員名簿

資料 6. 分野融合型研究グループ活動報告

資料 7. 企画委員会報告

- ・ SPRUC ビームライン高性能化検討作業部会

資料 8. 今後のスケジュール